



2021年7月9日
統合幕僚監部

2021年度1四半期の緊急発進実施状況について

1 全般

2021年度1四半期の緊急発進回数は142回でした。
推定を含め、緊急発進回数の対象国・地域別の割合は、中国機約66%、ロシア機約34%でした。

2 方面隊別の状況

2021年度1四半期の方面隊別の状況については、北部航空方面隊が44回、中部航空方面隊が2回、西部航空方面隊が11回、南西航空方面隊が85回の緊急発進を実施しました。

3 2021年度の特徴

中国機に対する緊急発進回数は94回であり、ロシア機に対する緊急発進回数は48回でした。

2021年度1四半期は、特異な飛行として計4回公表しました。

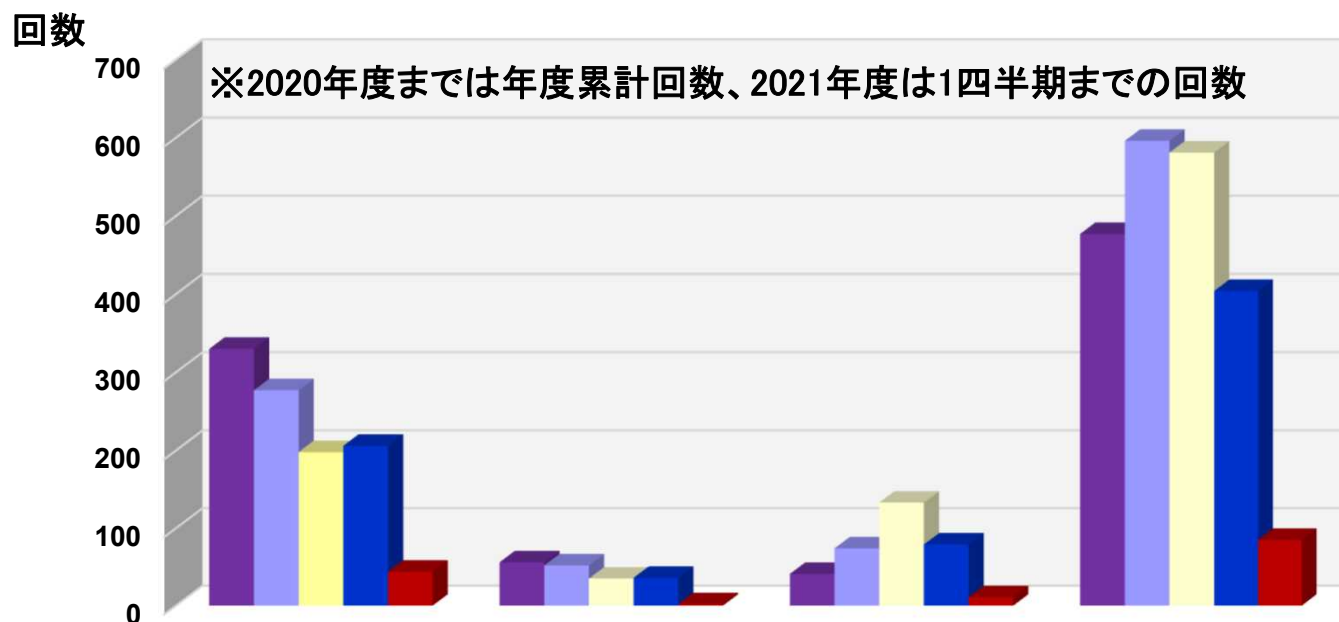
推定を含め、中国機及びロシア機の中では情報収集機に対して多く緊急発進を実施しました。

対象期間は、2021年4月1日～2021年6月30日です。

- 添付資料：
- 1 航空方面隊別緊急発進回数の推移（過去5年間）
 - 2 国・地域別緊急発進回数（過去5年間）
 - 3 緊急発進の対象となったロシア機及び中国機の飛行パターン例
 - 4 2021年度における特異飛行公表事例一覧（1四半期）
 - 5 年度緊急発進回数の推移

航空方面隊別緊急発進回数の推移(過去5年間)

2021年6月30日現在



	北空		中空		西空		南西空		合計	
	年度	1四半期	年度	1四半期	年度	1四半期	年度	1四半期	年度	1四半期
■ 2017年度	330	94	56	26	41	6	477	103	904	229
■ 2018年度	277	65	52	24	74	12	596	170	999	271
■ 2019年度	198	41	35	10	133	33	581	162	947	246
■ 2020年度	206	55	36	4	79	33	404	102	725	194
■ 2021年度	—	44	—	2	—	11	—	85	—	142

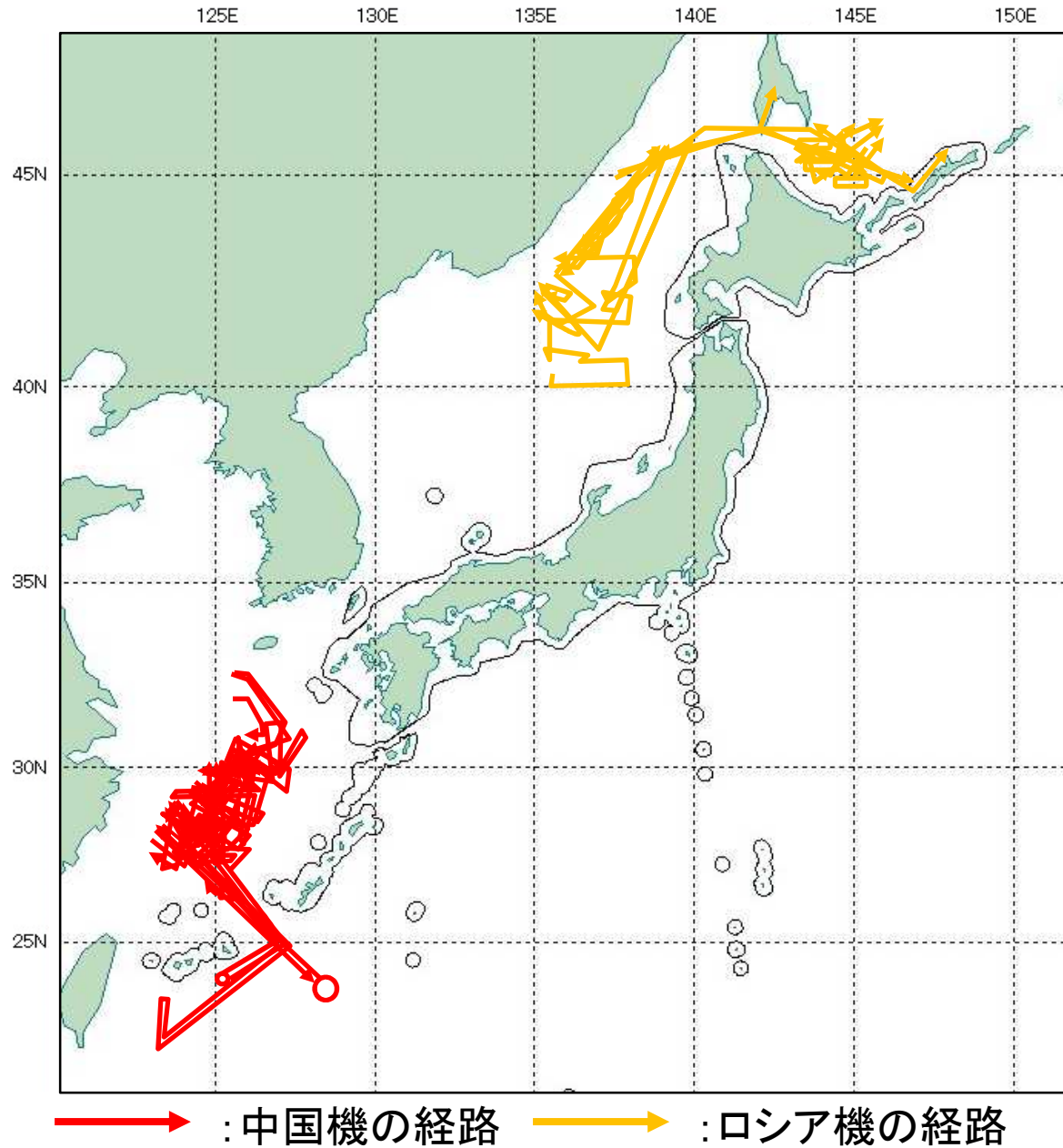
国・地域別緊急発進回数(過去5年間)

2021年6月30日現在


国・地域 年度	ロシア		中国		台湾		北朝鮮		その他		合計	
	年度	1四半期	年度	1四半期	年度	1四半期	年度	1四半期	年度	1四半期	年度	1四半期
2017年度	390	125	500	101	3	0	0	0	11	3	904	229
2018年度	343	95	638	173	0	0	0	0	18	3	999	271
2019年度	268	65	675	179	0	0	0	0	4	2	947	246
2020年度	258	60	458	131	0	0	0	0	9	3	725	194
2021年度	—	48	—	94	—	0	—	0	—	0	—	142

※ 国・地域は、推定を含む。

緊急発進の対象となったロシア機及び中国機の飛行パターン例



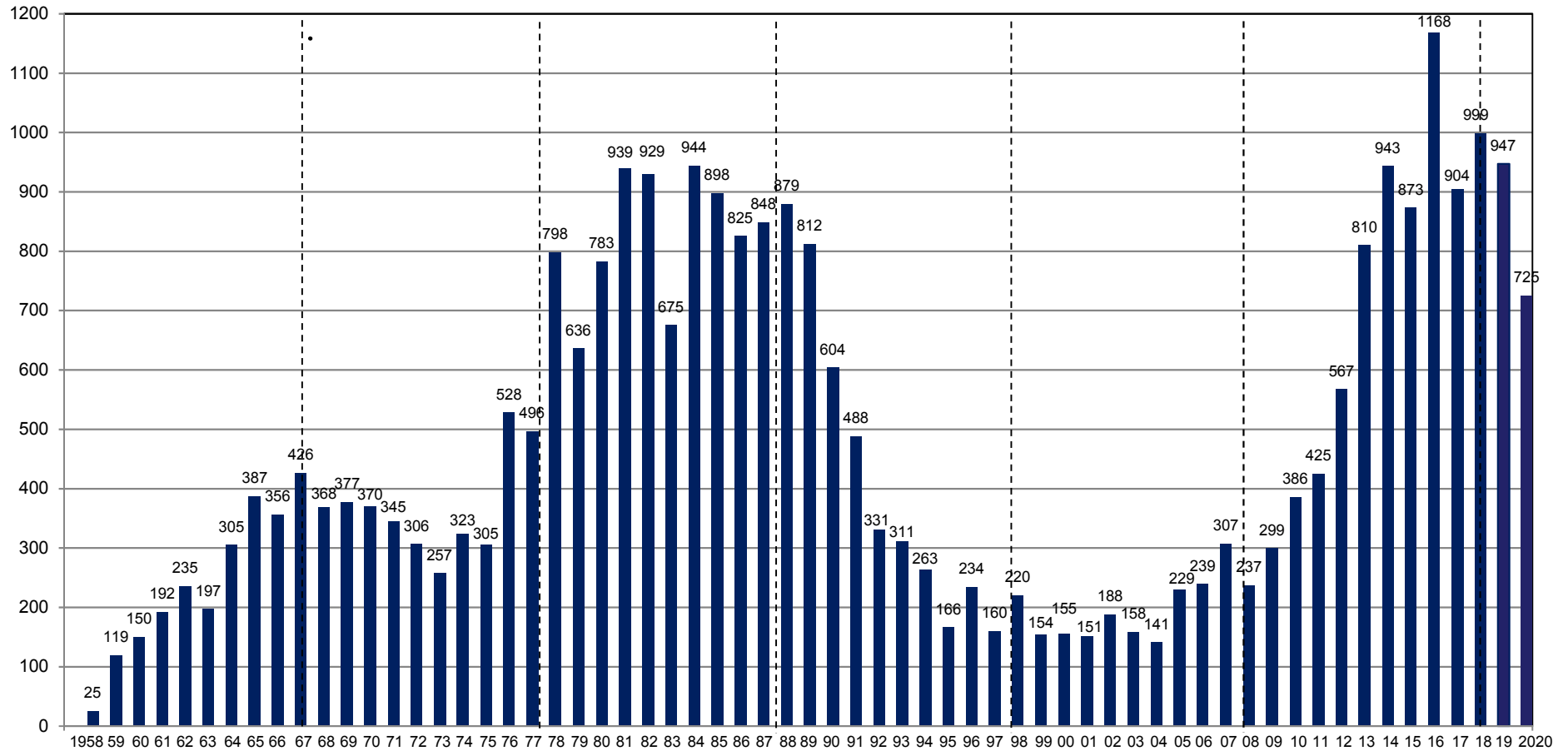
2021年度における特異飛行公表事例一覧(1四半期)

公表回数	月 日	対象機の国籍等	行動概要	写真
1	2021年4月4日(日)	中国 Y-9 1機	東シナ海から太平洋を往復飛行	
2	2021年4月27日(火)	中国 Z-18 1機	大正島領空の北東約50kmの空域を飛行	
3	2021年4月30日(金)	中国 Y-9 1機	東シナ海から太平洋を往復飛行	
		中国 Y-9 1機		
4	2021年6月25日(金)	ロシア Su-25 1機	日本海を飛行 対領空侵犯措置で初確認	

年度緊急発進回数推移

2021年3月31日現在

回数



年度